

TICAD9 パートナー事業 気候に対して強靱で脱炭素なアフリカに向けた日・アフリカパートナーシップ

2025 年 8 月 20 日 (水) パシフィコ横浜 アネックスホール F205-206
15:30-17:00

日本とアフリカの気候変動分野での協力の進捗や可能性について発信。環境省とアフリカ開発銀行 (AfDB) の連携、国連工業開発機関 (UNIDO) による JCM プロジェクト (福岡方式最終処分場)、小規模農家の気候変動強靱化を支援する適応プロジェクト、地方自治体や民間企業等の取組をテーマにする。

アジェンダ

時間	内容及び登壇者
15:30-15:35	開会挨拶 土居 健太郎、環境省地球環境審議官
基調講演	
15:35-15:50	環境と経済の調和に向けた連携 ～ともにいきる、滋賀・琵琶湖の挑戦～ 三日月 大造、滋賀県知事 *オンライン登壇
15:50-16:00	脱炭素化されたアフリカに向けた国際協力の役割: アフリカ加盟国を支える国際熱帯木材機関 (ITTO) の最前線での取り組み モハメド・ヌルディン・イドゥリス、国際熱帯木材機関貿易・産業部長
署名式	
16:00-16:10	Statement of Intent (SOI) 署名式 - 土居 健太郎、環境省地球環境審議官 - ケビン・カリウキ、アフリカ開発銀行副総裁 (電力・エネルギー・気候・グリーン成長担当)
アフリカにおける適応の推進	
16:10-16:45	パネルディスカッション モデレーター - 松田 英美子、環境省気候変動科学・適応室室長補佐 パネリスト - ダバ・デベレ・フンデ、駐日エチオピア連邦民主共和国特命全権大使 - 柴田 裕、キーコーヒー株式会社代表取締役社長 - ケビン・カリウキ、アフリカ開発銀行副総裁 (電力・エネルギー・気候・グリーン成長担当)
アフリカの脱炭素に向けた協力	
16:45-17:00	アフリカの JCM パートナー国での UNIDO-JCM 安永 裕幸、国際連合工業開発機関事務次長